

被害防除のポイント

ポイント1

知らず知らずに行っている餌付けをなくす

- ・生ゴミや野菜くずを農地や山際に捨てない。
- ・収穫の終わった野菜や果樹等の残さを放置しない。
- ・水稻の収穫後は、ヒコバエや水田内の緑草が繁茂しないよう秋耕する。



ポイント2

農地に近づきにくい環境をつくる



- ・ヤブや雑草地は、格好の隠れ場所となるため、山際などに見通しの良い空間を作る。
- ・冬期の畦畔の緑草がシカのエサにならないようにする。
- ・多くの人々が、山際の道を通り、散歩や農地の見回りを行うと、野生獣に圧力をかけることができる。

ポイント3

農地へ簡単に侵入させない

- ・フェンス柵や電気柵等で農地をしっかりと囲います。
- ・地形や対象獣種、資金、設置後の管理にかけられる労力等により、種類を選択します。



ポイント4

捕獲する



- ・加害個体は、有害鳥獣捕獲により捕獲します。